



## ザイオソフト/アミン

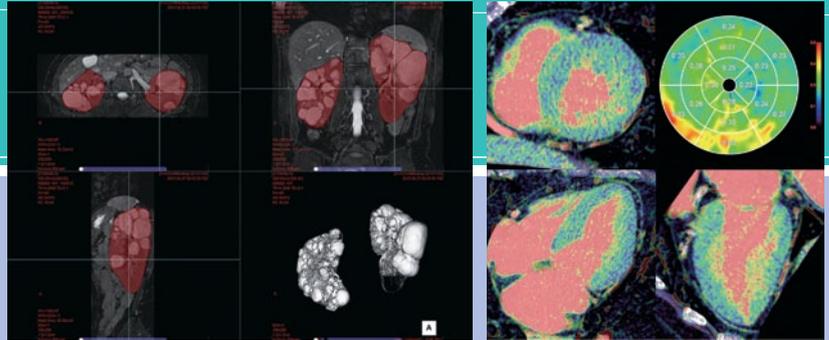
<http://www.zio.co.jp>

theme

### ザイオステーション シリーズの20年

[主な展示製品]

- 3D医用画像処理  
ワークステーション  
「Ziostation2」



MRIからの腎臓抽出

CT心筋ECV解析

国産で初となる汎用PCで稼働する3D医用画像処理ワークステーションを発売してから20年目を迎える。今年の展示ブースでは製品の20年を振り返る企画を用意している。

#### ◆三次元医用画像認識技術 「Realize」の進化

数多くの検査データから蓄積された膨大な解剖学的情報から、血管、骨、臓器を正確に抽出する自社独自の三次元医用画像認識技術「Realize」。今年のブースではより精度の向上した骨除去や脳抽出、MR検査画像による腎臓抽出のほか、位置合わせ等の精度向上など、CT画像だけでなくMR画像においても認識精度が向上した機能を紹介する。

#### CT心筋ECV解析

CTで撮影した遅延造影相のデータと単純相のデータを読み込み、差分を計算し(サブトラクション)、ヘマトクリット値や左室内腔のCT値を利用して細胞外液分画(ECV: Extra Cellular Volume)を計測して心筋の性状評価が可能である。

#### IVRプランニング

血管IVRモードでは、CTで撮影された大動脈を含む造影データから大血管を抽出して輪郭を強調表示し、血管走行や分岐する血管の起始部の位置を仮想透視画像上に表示する。非血管

IVRモードでは、ドレナージにおけるプローブ位置のシミュレーションが可能である。

#### セミナー情報

4月14日(日)12時~12時50分、司会に栗井和夫先生(広島大学大学院)を迎えてパシフィコ横浜 会議センター313+314にて、「第78回日本医学放射線学会総会 ランチョンセミナー28」を共催する。

今回のテーマは「Ziostation2のECV解析による組織性状診断の確立」。尾田済太郎先生(熊本大学大学院)に「心臓」について、福倉良彦先生(鹿児島大学大学院)に「肝臓・膵臓」についての、2題の講演が行われる。